

# —生徒用教材—

本教材は、教員が授業で生徒の理解を促すために活用することを目的として、日本公認会計士協会が作成したものです。

本教材の構成	スライド番号
1 資本主義経済と企業 企業の生産活動と企業会計 企業会計は、何を表すのか？	3 4
2 株式会社の仕組みと企業の社会的責任 株式会社の仕組みには、なぜ企業会計が必要なのか？	5
3 金融の仕組みと働き 企業による会計情報の提供と利害関係者（銀行、株主など）による活用 企業による会計情報の提供が、なぜ必要なのか？	6 7



# 企業会計は、何を表すのか？

企業会計は、企業の経営成績と財政状態を表す。

1年間（2020年4月1日～2021年3月31日）の**経営成績**を表す。

## 損益計算書

2020年4月1日～2021年3月31日

<b>収益</b>	売上高		1,000
<b>費用</b>	売上原価	500	
	人件費	100	
	減価償却費	80	
	広告宣伝費	50	
	支払利息	30	
	税金	70	830
	<b>利益</b>	利益 = 収益 - 費用	

一定のルール（会計基準）に従った記録・集計・報告

### 損益計算書が経営成績を表すとは？

企業の経営活動を通じた利益の獲得状況を表している。

2021年3月31日時点の**財政状態**を表す。

## 貸借対照表

2021年3月31日

運用		調達	
資産		負債	
現金	50	借入金	300
預金	250	社債	150
在庫商品	80	<b>純資産</b>	
土地	260		
建物	220		
機械	100		
車両	40		
資産合計	1,000	資本金	100
		繰越利益	450
		(うち、当期の利益 170)	
		負債純資産合計	1,000

返済必要

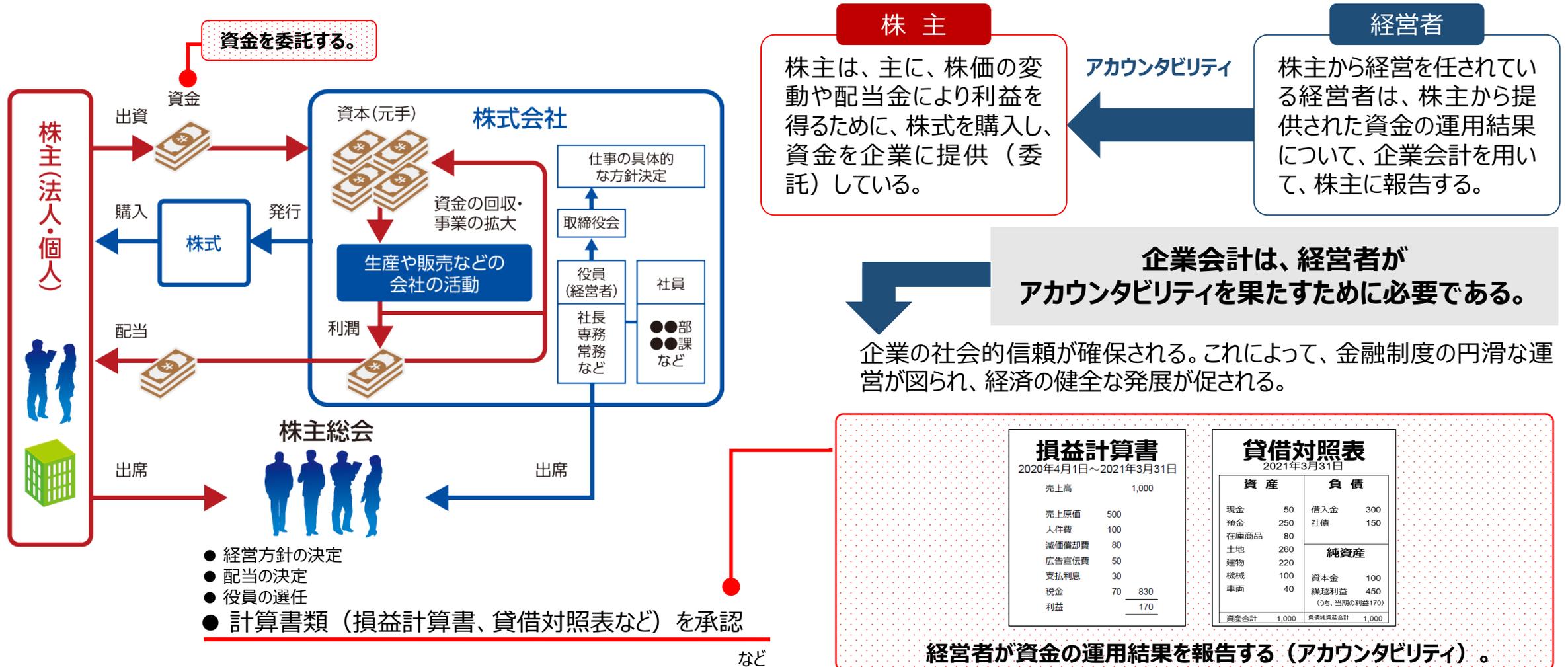
返済不要

### 貸借対照表が財政状態を表すとは？

表の右側は、企業の生産活動に投下されている資金の調達源泉を表している。表の左側は、それらの資金の運用状態を表している。

## 2. 株式会社の仕組みと企業の社会的責任 株式会社の仕組みには、なぜ企業会計が必要なのか？

経営者がアカウンタビリティを果たすために必要である。





# 企業による会計情報の提供が、なぜ必要なのか？

## 経済の効率性を促進するため。

企業から信頼できる会計情報の提供がなされない社会では、経営者が企業に関する十分な情報をもっているのに対して、利害関係者（銀行、株主など）は、企業に関する十分な情報をもっていない。このような情報の非対称性の存在によって、経済の効率性が阻害される。企業から信頼できる会計情報の提供がなされれば、情報の非対称性が解消され、経営成績が良く健全な企業に資金が回るため、経済の効率性を促進することができる。

## 公正な取引を実現するため。

会計情報の入手可能性に偏りのある社会では、情報入手できた特定の者だけが、その情報を活用することによって利益を得るため、公正な取引を実現することができない。法に基づく適正な手続きに則り、企業から信頼できる会計情報の提供がなされれば、利害関係者（銀行、株主など）が情報を公平に入手することができるため、公正な取引を実現することができる。



金融市場を公正で効率的に機能させるためには、法に基づく適正な手続きに則った、**信頼できる会計情報の提供**が不可欠である。

## 金融商品取引法・会社法

企業による会計情報の提供（開示）を規定し、企業にその履行を義務づけている。

